

絆カップ

OP・ダート1200m M2
10月25日(日) 盛岡競馬場

昨年の優勝馬・ウラヤ

いわちく杯 第16回 絆カップ (M2)

盛岡競馬場 3歳以上オープン・ダート1200m

10月25日(日) 18:15発走

絆カップは2011年10月10日、東日本大震災からの復興を祈念して創設されました。第1回(2011年)から第3回(2013年)まで地方競馬全国交流で行われ、第4回(2014年)はJBC盛岡の開催に伴い、地元重賞で実施。第5回(2015年)から第8回(2018年)は再び地方競馬全国交流。第9回(2019年)から地元重賞へと移行しました。また第11回(2021年)以降は盛岡1600mから盛岡ダート1200mで実施されています。

【注目馬情報】

★ルコルセール 牡8歳 菅原勲きゅう舎・水沢

中央ダート5勝・オープンから南関東、高知を経て今年4月に転入。栗駒賞を皮切りにシアンモア記念、早池峰賞、岩鷲賞と圧巻の重賞4連勝。JpnIII・クラスターカップでは2番手の積極的なレースを披露して5着入線を果たしました。その後は歴戦の疲れを取るために一旦休養。絆カップで戦列復帰は当初の青写真どおりです。マイル以下で地元同士には敵なし。重賞5勝目に王手をかけました。

★スプラウティング セン7歳 酒井仁きゅう舎・水沢

今シーズンは未勝利ながら2着4回3着2回。重賞・白嶺賞、早池峰賞で連対を果たし、馬券対象から外れたのはJpnIII・クラスターCの8着一度のみと抜群の安定感を誇っています。暑かった夏も無事クリアして前走は昨年の絆カップ覇者(2連覇)ウラヤのクビ差2着に惜敗。次位は譲れないところでしょう。

★エイシントルペード 牡5歳 板垣吉則きゅう舎・水沢

今季6戦4勝2着1回。昨年後半は伸びを欠くレースが続きましたが、軌道修正に成功。岩鷲賞でもルコルセールの2着を確保しました。前走1着後は放牧に出て気分リフレッシュ。盛岡1200mも守備範囲です。

★ショウナンナスカ 牡4歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

昨年、中央未勝利から転入後、7連勝でシーズンを終了。今季は重賞に名乗りを上げて栗駒賞、白嶺賞3着。続く栗駒賞6着後は自己条件に戻って5連勝をマーク。前走は4着でしたが、今度は7戦7勝の盛岡が舞台です。

★オンラインボス セン7歳 新田守きゅう舎・水沢

通算成績 12勝2着15回3着12回。今年9月、門別から再転入後も1、3着にまとめて健在を誇示しました。盛岡1200mは2023年8月（1着）以来ですが、門別時代には1200mをメインに使われてきました。

★ジェイエルビット 牡3歳 佐々木由則きゅう舎・水沢

今季初戦を圧勝後、重賞で2、3着1回が最高でしたが、3歳スプリント交流・ハヤテスプリントを快勝。待望の初タイトルを獲得しました。前走は久々もこたえて9着でしたが、大型馬がひと叩きされて上昇確実です。

★ブラックストーム 牡8歳 佐々木由則きゅう舎・水沢

大井1200mで通算7勝をマークした距離のスペシャリスト。名古屋から転入後は入着止まりでしたが、前々走は盛岡1200m戦を快勝。前走は5着でしたが、得意の条件に替わって反撃に転じます。

文／松尾 康司